

令和5年度予算 主要事業一覧

新:新規事業 継:継続事業 拡:事業拡大・拡充

※基本方針：第6次総合計画より

No	事業名 (予算の事業名称)	内 容	予算額 (千円)	区 分	時期	担当課	予 算 書	政策 分類	備 考
■ 総合計画／基本方針1 子育てを応援し、暮らしを愉しむ									
1	子育てプロモーション推進事業 (企画調整費)	ただのまち加西として展開中の「子育て応援5つの無料化」などの子育て支援策をWEB広告等を活用して市内外に効果的にPRする。本市の認知度やイメージアップにより、転入促進・転出抑制を目指す。	10,000	継	通年	人口増政策課	61	1	1
2	出逢いサポートセンター運営事業 (若者応援事業)	対面でのみ実施していた面談やお見合い、イベント等をオンラインでも実施できるよう体制を整える。	9,000	拡	4月～	ふるさと創造課	69	1	1
3	こども食堂補助事業 (生活困窮者自立支援事業)	こどもの健全な育成、地域との交流、こどもの居場所作りとして市内で活動するこども食堂を支援する(1団体につき年間36万円)。	2,880	拡	4月～	地域福祉課	91	1	1
4	未来型児童館整備事業 (子ども・子育て支援事業)	子どもたちや子育て世代のニーズに合わせ、必要な支援を選択し、利用できる未来型児童館整備のため、基本計画を策定する。	8,000	継	4月～	こども未来課	109	1	1
5	保育教諭等確保対策 (子ども・子育て支援事業、私立認定こども園への給付事業)	児童受入体制や保育環境の向上のため、市内民間園に補助する。 ■対象経費：保育教諭等の新規就労一時金、宿舍借上費、保育補助者・周辺業務支援者の雇用費用 ・保育士緊急確保対策補助金 1,750千円 ・保育士宿舍借上支援事業補助金 562千円 ・保育補助者雇上強化事業補助金 6,927千円 ・保育体制強化事業補助金 6,000千円	15,239	新	通年	こども未来課	109 111	1	1
6	3歳未満児保育料無料化 (私立認定こども園への給付事業、公立認定こども園運営事業)	所得にかかわらず、市内居住の0から2歳児の保育料を無料化する(認可外保育の施設については42,000円を上限に補助)。 ※令和4年10月より事業開始 ※内31,467千円は公立こども園保育料影響額	131,467	継	通年	こども未来課	111	1	1

No	事業名 (予算の事業名称)	内 容	予算額 (千円)	区 分	時 期	担当課	予 算 書	政 策 分 類	備 考
7	病児・病後児保育料の無料化 (私立認定こども園への給付事業)	加西市に居住する児童の病児・病後児保育料を無料化する。 ※R4年4月より事業開始	800	継	通年	こども未来課	111	1 1	
8	電子母子手帳の導入 (母子保健事業)	現行の母子手帳に加え、電子母子手帳アプリの導入により妊娠期から子育て期の情報発信、オンラインでの相談体制の整備を図る。アプリの活用により、子育ての不安や負担の軽減を目指す。	1,215	新	9月頃	健康課	125	1 1	
9	かさいすくすく子育て定期便事業 (母子保健事業)	生後3カ月から満1歳を迎える月までの乳児を養育する世帯に、毎月子育て経験のある配達員が子育て用品(3,000円相当)を宅配し、子育ての悩み相談や情報提供を行う。 ※R4年度より実施	20,545	継	通年	健康課	125	1 1	
10	出産祝い金 (母子保健事業)	子どもの誕生を迎えた子育て世帯を支援するため、対象者に5万円を支給する(給付対象となる子:出生後最初に記録された住基台帳が加西市である子) ※R4年度より実施	10,000	継	通年	健康課	125	1 1	
11	学校給食費の無償化 (学校給食費)	子育て世帯の負担を軽減し、安心して子育てができる環境を整備するため、市立小・中・特別支援学校の児童生徒にかかる学校給食費を無償化する。	169,800	継	4月～	教育総務課	209	1 1	
12	給食費の無料化 (私立認定こども園への給付事業、公立認定こども園運営事業)	加西市に居住する3～5歳児の給食費(副食費+主食費)を無料化し、こども園等における完全給食を実施する(市外施設、認可外保育の施設については6,000円を上限に補助)。 ※R5年1月より事業開始	71,037	継	通年	こども未来課	111 113	1 1	
13	出産・子育て応援事業 (保健衛生管理費、母子保健事業)	安心して子育てできるよう妊娠期から子育て期まで相談に応じる。伴走型相談支援と子育て費用の負担軽減を図る経済的支援(出産応援給付金5万円、子育て応援給付金5万円)を一体的に実施する。 ※R5年2月より事業開始	23,442	継	通年	健康課	119 125	1 1	
14	新中学校整備に関する基本構想策定事業 (基本構想策定業務委託料)	学校園・家庭・地域社会が一体となった「市民すべてがかかわる加西の教育」を実現させるため、R4年度の検討委員会からの答申を基本とし、新中学校の整備に関する基本構想を策定する。	10,000	新	4月～	人口増政策課	61	1 2	

No	事業名 (予算の事業名称)	内 容	予算額 (千円)	区 分	時 期	担当課	予 算 書	政 策 分 類	備 考
15	加西STEAM教育推進事業 (STEAM教育推進事業)	子どもたちが探究的な見方・考え方を身に付け、課題解決力を育む「STEAM教育」を教育施設、大学（兵教大）、企業と連携しながら推進する。加えて、関西万博を視野に入れたSTEAM関連事業を推進する。	4,000	継	4月～	教育総務課	177	1 2	
16	学校づくり×STEAM推進事業 (学校振興費)	加西市が目指す次世代型人材育成のため、子どもたちが探究的な見方・考え方を身に付け、課題解決力を育むSTEAM教育を推進する。	6,500	拡	4月～	学校教育課	177	1 2	
17	プロから学ぶ創造力育成事業 (学校振興費)	国内外で活躍する指揮者の西本智実氏を講師として、「音と科学」をテーマにした学習活動を実施し、STEAM教育や学校間連携教育を推進する。	2,100	拡	10月	学校教育課	177	1 2	
18	スクールサポーター事業	スクールアシスタントや、かさい学校応援団、スクールケアワーカー、部活動指導員等を配置し、児童生徒の学習指導や学校業務を支援する。	63,200	拡	4月～	学校教育課	179	1 2	
19	校内フリースクール設置事業	不登校生徒に新たな居場所づくりや学習支援のため、中学校内にフリースクールを設置する（北播磨初）。なお、既存のふれあいホーム（教育支援センター）については見直しを行い、個人に応じた支援体制をつくる。	14,001	新	4月～	総合教育センター	177 185	1 2	
20	コミュニティ・スクール設置事業 (地域と学校の連携・協働体制推進事業)	R5年度より市内全小・中・特別支援学校に学校運営協議会を設置する。学校と地域住民、保護者が力を合わせ、地域全体で学校の運営や子どもの成長を支える地域とともにある学校を推進するため、コミュニティ・スクールを導入する。	2,304	新	4月～	総合教育センター	183	1 2	
21	学校施設整備事業 (小学校管理費・中学校管理費・特別支援学校管理費)	学校施設を改修・整備し、良好な学習環境を維持する（下里小南校舎改修工事設計、賀茂小北校舎改修工事、学校施設照明器具更新工事、学校施設トイレ洋式化工事、学校施設トイレ設置工事、北条小・北条東小トイレ浄化装置改修工事、北条小・富田小トイレ塗装工事、北条小・北条東小・加西特別支援学校空調設置工事、加西特別支援学校作業棟改修工事設計）	小:74,390 中:21,030 特:5,650	継	4月～	教育総務課	187 189 191 193	1 2	

No	事業名 (予算の事業名称)	内 容	予算額 (千円)	区 分	時期	担当課	予 算 書	政 策 分 類	備 考
22	特別支援学校通学送迎バス車両運行事業 (特別支援学校管理費)	特別支援学校の送迎用大型バスに加えて、新たにワゴン車を1台導入する。バス利用を希望する児童生徒の送迎手段を確保するため、2台の車両で運行業務を行う。	13,951	新	4月～	教育総務課	191	1 2	
23	健幸アプリ連動体組成測定システム導入 (運動ポイント事業、健幸都市推進事業)	現在、イオンモール加西北条に設置してある健幸アプリ連動体組成測定システムを新たに福祉会館など公共施設に2台設置し、測定環境を整備する。	1,665	拡	5月頃	健康課	131 133	1 3	
24	アスモ運営事業 (商工振興事業)	子育て環境の充実、まちの賑わい創出のため、屋内型遊戯施設を運営する。加えて一時預かりやテレワークセンターを併設し、ポストコロナ時代に合った新しい働き方を推進する。 ※R4年度から実施	30,840	継	通年	産業振興課	157 159	1 3	
25	夜間中学校援助 (学校振興費)	R5年4月に開校する夜間中学(姫路市立あかつき中学校)に在籍する加西市在住の生徒のうち、経済的理由により就学が困難な生徒に対して就学に必要な経費の援助を行う。	1,050	新	通年	学校教育課	177	1 3	
26	STEAM教育推進事業 (各種教室の開設費)	公民館、オークタウンに設置したSTEAMラボを活用した講座を開催し、STEAM教育を推進する。また、公民館、オークタウンを地域の核・拠点として、地域、学校、企業と連携して生涯学習や社会教育を推進する。	990	新	通年	生涯学習課	197	1 3	
27	スマート図書館推進事業 (スマート図書館推進事業)	図書館WEBサービスや、電子図書サービスの普及促進のため、体験会や説明会を開催する。	2,600	新	未定	図書館	203	1 3	
28	電子図書の充実 (スマート図書館推進事業)	多様な利用者層へのサービス拡充のため、継続的に電子図書を購入する。 ※R5年度：約600タイトルを購入予定	2,275	継	4月～	図書館	203	1 3	
29	ヴィクトリーナ姫路連携事業 (体育活動推進事業)	加西市民を対象として、応援ツアーやバレーボール教室、部活指導を実施しスポーツの振興を図る。 ※R2年度より実施	1,000	継	通年	文化・観光・スポーツ課	205	1 3	

No	事業名 (予算の事業名称)	内 容	予算額 (千円)	区 分	時 期	担当課	予 算 書	政 策 分 類	備 考
30	市民会館舞台装置改修事業 (市民会館管理運営費)	文化ホールの舞台装置は、大規模改修を経ず40年以上を経過し、老朽化しているため、修繕および電動化を実施する。 ※期間：R5・6年度	100,000 (123,000)	新	R6年1月～	文化・観光・スポーツ課	73	1 3	
31	グリーンパークトライアスロンin加西 (体育活動推進事業)	スポーツを通じた地域の活性化を目的として、地域資源を活用したトライアスロン大会を開催する。本年度で11回目の開催となる。 ※H23年度より実施	5,000	継	9月	文化・観光・スポーツ課	205	1 3	
32	勤労者体育センター耐震改修実施設計 (体育施設管理費)	勤労者体育センターの耐震改修及び周辺施設改修を含めた実施設計を行う。	8,000	新	通年	文化・観光・スポーツ課	207	1 3	
33	独立型短期入所施設整備補助事業 (障害者自立支援サービス等運営事業)	市内に自宅のように宿泊を体験できる短期入所施設を整備することにより、障がい者が安心して利用でき、かつ8050問題の不安を解消する環境づくりを推進するため、新規開設費用を助成する。	10,000	新	4月～	地域福祉課	93	1 4	
34	相談支援事業所整備補助事業 (障害者自立支援サービス等運営事業)	加西市ではセルフプランが増加している。障がい者や援護者が安心して相談し、支援計画を考え、サービス利用できる環境を整えるため、市内での障がい者の相談支援事業所の立ち上げ及び計画相談員の雇用費用を助成する。	1,000	新	4月～	地域福祉課	93	1 4	
35	緊急短期入所施設確保補助事業 (障害者自立支援サービス等運営事業)	市内に住む障がい者の緊急的な短期入所の場合を確保し、かつ8050問題の不安を解消する環境づくりを推進するため、入所施設に年間の土休日分の部屋確保費用を助成する。	1,500	新	4月～	地域福祉課	93	1 4	
36	善防園大規模修繕計画策定 (善防園運営事業)	市立善防園は、建築から約35年が経過し大規模修繕を行う必要が生じている。利用者が安全かつ快適に利用できるようにR5年度に修繕計画実施設計を立て、R6年度以降に大規模修繕を行う。	5,000	新	4月～	地域福祉課 都市計画課	99	1 4	
37	高齢者補聴器購入費用助成事業 (高齢者生活支援事業)	聴力機能の低下により生活に支障が生じている高齢者に、補聴器購入にかかる費用の一部を助成する。 ※上限30,000円×40人	1,200	新	4月～	長寿介護課	103	1 4	

No	事業名 (予算の事業名称)	内 容	予算額 (千円)	区 分	時期	担当課	予 算 書	政 策 分 類	備 考
38	養育費確保支援事業 (母子福祉事業)	ひとり親家庭の方が、養育費を確実に受け取れるよう公正証書等の養育費の取り決めに関する費用や養育費保証契約締結費用を助成する。	240	新	4月～	地域福祉課	115	1 4	
39	【病院事業会計】 新病院建設事業	新病院建設に向け、引きつづき実施設計をおこない、R5年度中に建設工事に着手する。	161,000	継	通年	新病院建設 推進室・病 院事務局総 務課	別冊	1 4	

■総合計画／基本方針2 活力とにぎわいのあるまちを育む

40	電気防護柵補助金 (農政推進事業)	シカ・イノシシなど有害鳥獣による農産物等の被害を軽減させるため、農会や認定農業者、認定新規就農者が設置する電気防護柵経費の一部を補助する。	5,000	継	通年	農政課	147	2 5	
41	獣害ベルト緊急整備事業 (農政推進事業)	野生動物の潜み場となる藪や灌木等の伐採や放任果樹の除去等を緊急的に実施し、集落エリアへの侵入を低減させる。地域住民と共に設置柵の効率的な活用を進める(5地区)。	8,500	継	通年	農政課	147	2 5	
42	農産物を通じた連携事業 (農政推進事業)	空がつなぐまち・ひとづくり推進協議会加盟市町(5市町)で連携した新たな加工品の開発や特産品の相互販売を目指し、各市町の実態や商品開発の可能性等を調査する。	8,000	新	通年	農政課	147	2 5	
43	テキサスゲート試験施工 (農政推進事業)	獣害防止のための金網柵や電気防護柵が設置できない市道北条若井線(小谷)の路面に、獣害対策グレーチング「テキサスゲート」を設置しシカ・イノシシの集落・農地への侵入を防止する。	3,000	新	上半期	農政課	147	2 5	
44	県営事業負担金 (県営事業)	基幹的な農業水利施設であるため池を改修することで、集中豪雨・地震等の自然災害への対策を図る(大谷下池、大池・皿池、猪野下池、四ツ池)。	20,481	継	10月～	農林整備課	149	2 5	

No	事業名 (予算の事業名称)	内 容	予算額 (千円)	区 分	時期	担当課	予 算 書	政 策 分 類	備 考
45	ほ場整備事業 (団体営事業)	東高室地区において、ほ場整備事業を実施し排水管理の効率化や農業機械の大型化により農業生産性の向上を図る。	188,000	継	通年	農林整備課	149	2	5
46	新規就農支援事業補助金 (地域農政推進対策事業)	新規就農者に対して経営自立安定化、機械施設整備、農地賃借料、住居費の支援を行う。また、研修受入先の専業農家に対しても支援を行う。	13,000	継	通年	農政課	151	2	5
47	担い手育成施設整備支援事業補助金 (地域農政推進対策事業)	認定農業者や集落営農組織が導入する機械や施設に対して補助を行い、経営拡大による設備更新の推進支援を強化する。R5年度に関しては、スマート農業機械の導入を促進するため予算を拡充している。	17,000	拡	通年	農政課	151	2	5
48	農産物加工品等開発事業補助金 (地域農政推進事業)	加西市内の農産物を利用した加工品の開発、加工品や農産物の販売促進の取り組みに必要な経費（機器購入費、開発費、販売促進費等）の一部を補助する。	1,700	継	通年	農政課	151	2	5
49	多面的機能支払交付金 (多面的機能支払交付金事業)	地域の共同による農地・農業用水等の保安全管理と、農村環境の保全向上、老朽化が進む水路の長寿命化等に対して支援を行う。	300,686	継	通年	農林整備課	151	2	5
50	農耕用大型特殊自動車免許取得補助金 (地域農政推進事業)	集落営農組織などで大型農業機械の導入がすすむ中、公道を走行するためには大型特殊自動車免許の取得が必要である。そのため、加西自動車学院での免許取得費用の一部を補助し、オペレーターなど地域農業の担い手の育成を支援する。	1,500	継	4月～	農政課	153	2	5
51	果樹生産基盤整備補助金 (地域農政推進事業)	加西市の特産であるブドウ生産振興を図るため、荒廃樹園地の雑木の伐採や、水田を活用して樹園地の規模拡大を行う場合に造成費（排水対策や盛土等）の一部を補助する。	3,000	新	通年	農政課	153	2	5
52	森林整備環境保全補助金 (林業振興管理費)	加西の美しい里山を再生するため、自治会等が利用する竹粉碎機（チップパーシュレッダー）のレンタル料に対し補助金を交付する。 ※1団体あたり上限10万円	1,500	新	通年	農林整備課	155	2	5

No	事業名 (予算の事業名称)	内 容	予算額 (千円)	区 分	時期	担当課	予 算 書	政 策 分 類	備 考
53	ビジネスコンテスト運営事業 (商工振興事業)	加西市の地域課題を解決できるビジネスプランを募集し、コンテストを開催する。あわせて起業スクールや受賞者に対するフォローアップを行い、創業者のスタートアップや既存企業の新規事業展開を支援する。 ※R3年度から実施	7,200	継	通年	産業振興課	157	2 6	
54	ねっぴ~Pay運用事業 (商工振興事業)	ねっぴ~Payのマネーチャージやポイント機能を活用し、地域通貨流通の仕組みづくりを行う。また、決済手数料の軽減、ポイント還元等により消費喚起を図り、地域経済の活性化を図る。 ※R3年度から実施	36,000	継	通年	産業振興課	157	2 6	
55	小規模事業者持続化事業 (商工振興事業)	市内小規模事業者の事業再構築、事業承継、持続化事業にかかる経費(店舗改修、販路開拓、宣伝広告費等)を一部補助する。 ※H31年度から実施	4,000	継	通年	産業振興課	157	2 6	
56	がんばろう商店街お買い物キャンペーン事業(商工振興事業)	コロナ禍での消費落ち込みから回復するため、商店街等のお買い物券・ポイントシール事業を支援し、地域商業の活性化を図る。 ※R4年度から実施	24,700	継	9・10月	産業振興課	157	2 6	
57	起業・創業スタートアップ支援事業 (商工振興事業)	起業・創業にかかる経費(改修費用、販促費用など)を一部助成し、創業に向けた環境づくりを促進する。在宅での起業や地方創業にも対応した新たな働き方・新たな事業に取り組む事業者の支援を行う。 ※R2年度から実施	2,000	継	通年	産業振興課	159	2 6	
58	新産業創出支援事業 (商工振興事業)	デジタル技術を活用した新たな事業展開を行う事業者を応援するため、その経費の一部を補助する。 ※R2年度から実施	12,000	継	通年	産業振興課	159	2 6	
59	【産業団地整備事業特別会計】 加西インター産業団地整備事業	1-1・1-2工区は進出企業の操業開始に向けた周辺整備を、2・4工区は造成工事を進める。また、新たに農産法実施計画の区域に定めた3・5工区については、整備手法を具体化し、事業に着手する。	336,225	継	通年	開発推進課	325	2 6	
60	ふるさと納税CFプロジェクト事業 (ふるさと納税推進事業)	地域課題の解決や文化・産業の活性化のための事業を始めようとする個人や団体に対し、ふるさと納税を活用したクラウドファンディングを募り、補助を行う。	8,000	新	通年	きてみて住んで課	55	2 7	

No	事業名 (予算の事業名称)	内 容	予算額 (千円)	区 分	時期	担当課	予 算 書	政 策 分 類	備 考
61	宅地供給促進補助 (企画調整費)	住宅建築等を目的とし、市街化区域内の土地を売却した土地所有者に対して助成する。土地の利活用を促進し、定住人口の増加を目指す。	1,000	新	通年	人口増政策課	61	2 7	
62	空き家を活用した地域交流活性化事業 (移住定住促進事業)	ヒトの流入と地域の賑わい創出のため、空き家リノベーションを3年計画で実施している。複合的な機能（お試し滞在や拠点機能など）を有した施設にし、移住者や関係人口の増加につなげる。 ※事業開始：R4年度（R5年度は施設改修を行う予定）	36,000	継	通年	きてみて住んで課	63	2 7	
63	若者定住促進住宅補助事業 (移住定住促進事業)	若者世帯の住宅取得に係る補助制度。従前は最高30万円（親と同居・近居する場合等は20万円を上乗せ）であった補助金額を、R5年度より一律最高50万円に拡充。	34,000	拡	通年	きてみて住んで課	63	2 7	
64	新婚世帯向け家賃補助事業 (移住定住促進事業)	賃貸住宅に居住する新婚世帯（合計年齢80歳以下）に対し12,000円／月（最長3年間）を補助する制度。R5年度より所得制限を撤廃する。	12,000	拡	通年	きてみて住んで課	63	2 7	
65	空き家等活用によるまちなか再生モデル事業補助金（移住定住促進事業）	エリアプラットフォーム（地域で活躍する人や住民らで構成し、その地域の活性化を議論する場）で企画された空き家等を活用する取り組みを補助する。	1,200	新	通年	きてみて住んで課	63	2 7	
66	関係人口創出事業 (移住定住促進事業)	ふるさと納税CFプロジェクトでの補助事業に対し地域力創造アドバイザーによる伴走支援を実施する。また、自らの技術や知識を活かし、事業に協力する人材を募集し、結び付け、多様な関係人口の創出を図る。	4,000	新	通年	きてみて住んで課	63	2 7	
67	シティプロモーション冊子作成事業 (移住定住促進事業)	若者世代（都市部）をターゲットに地域価値を高め、関係人口創出を目指すプロモーション戦略の一環として市のPR冊子を制作する。	2,200	新	通年	きてみて住んで課	63	2 7	
68	グリーンスローモビリティ事業 (地域活性化拠点施設管理運営事業、 鶉野飛行場跡地活用整備事業)	次世代型スマートタウン実現のひとつの手段として、グリーンスローモビリティ（低速電動バス）を購入し、運行管理業務委託を行う。	14,540	新	通年	鶉野未来課	65	2 7	

No	事業名 (予算の事業名称)	内 容	予算額 (千円)	区 分	時期	担当課	予 算 書	政 策 分 類	備 考
69	デジタルミュージアム等事業 (鶉野飛行場跡地活用整備事業)	3D技術・VR・メタバース等を活用し、鶉野飛行場跡周辺に残る戦争遺跡をバーチャルに体験できるデジタルコンテンツを制作し、ピースツーリズムや平和学習支援等に活用する。	32,500	新	通年	鶉野未来課	65	2 7	
70	道の駅用地測量等业务委託料 (道の駅構想事業)	市内外の観光客と地域が、さらに憩い交流する地域振興の拠点(道の駅等)整備を推進するため、用地の調査測量等を実施する。 ※R3年度より事業開始 ・R3年度:可能性調査及び基本構想策定 ・R4年度:基本計画策定	11,000	継	未定	鶉野未来課	65	2 7	
71	熱気球普及事業 (観光事業)	気球の飛ぶまち加西を推進するため、加西市と気球の認知拡大及び観光客の誘客を目指す。R5年度はモニュメント製作計画に着手する。また、市内外で気球係留を実施しプロモーションを強化する。	3,000	拡	通年	文化・観光・スポーツ課	159	2 7	
72	観光誘客事業 (観光事業)	加西市の観光プロモーションを強化するために、旅行会社やメディアへのセールスとファミトリップを実施する。また、観光誘客における告知としてはSNSやメディア広告が必須であり、大手事業者やインフルエンサーと連携し、観光地としての認知度向上を目指す。	5,000	新	通年	文化・観光・スポーツ課	159	2 7	
73	観光産業推進事業 (観光事業)	ハッピーバルーンクリスマスやサイクルツーリズムイベントを継続し、市内誘客促進と市内事業者の発展を目指す。また、観光消費額を増やすため、食の開発や観光コンテンツの磨き上げも実施する。	9,500	継	通年	文化・観光・スポーツ課	159	2 7	
74	玉丘史跡公園植栽整備事業 (史跡整備活用費)	公園内の景観性向上のため、高木の伐採等植栽整備を行う。	3,500	新	4月～	生涯学習課	199	2 7	
75	玉丘古墳群整備事業 (史跡整備活用費)	【国・県補助事業】 玉丘古墳後円部墳頂でナラ枯れを生じた樹木と小雑木の一部を伐採し、見学者の安全と史跡の保護を図る。また、クワンス塚古墳の外堤部崩落個所の復旧工事を行い、来園者の安全と史跡の保護を図る。	8,000	拡	4月～	生涯学習課	199	2 7	

No	事業名 (予算の事業名称)	内 容	予算額 (千円)	区 分	時期	担当課	予 算 書	政 策 分 類	備 考
76	播磨国風土記関連事業 (芸術文化振興事業)	加西市こども狂言塾生が、加西能や姫路城新能などで新作狂言「根日女」を演じる。また、播磨国風土記講座を開催し、新たな文化の継承と郷土愛の醸成を目指す。	11,000	継	通年	文化・観光・スポーツ課	201	2	7

■総合計画／基本方針3 快適に暮らせる安全な社会をつくる

77	SDGs推進事業委託料 (企画調整費)	内閣府より選定されたSDGs未来都市（R4年度選定）の内容に基づき、SDGsを推進し、本市に関わる全ての人と一緒にまちづくりを展開するための事業を推進する。	5,800	新	通年	人口増政策課	61	3	8
78	加西市コミュニティ無線設備工事 (災害対策費)	昨年度、防災無線アンテナの整備工事を実施した九会地区と富合地区の一部について、個別受信機を配布する。	88,000	継	6月～	危機管理課	71	3	8
79	加西市情報伝達システム設備工事 (災害対策費)	加西市全域にスマートフォン等を活用した情報伝達システムを整備する。スマートフォン等を所有していない世帯にはタブレット端末の貸与を行う。	368,000	拡	5月～	危機管理課	71	3	8
80	空き家等実態調査業務 (防犯対策事業)	R6年度に更新予定の第2次加西市空き家等対策計画（5年）策定に向けての空き家等の実態調査を実施する。	4,000	新	通年	危機管理課	73	3	8
81	電気自動車購入 (財産管理費)	2050年までにCO2排出量の実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」に基づき、R3年度3月から2台の電気自動車を公用車に導入した。継続的にCO2排出を削減するために引き続き電気自動車を導入する。 ※電気自動車@3000×3台、充電器設置@200×3カ所	9,600	継	通年	管財課	57	3	9
82	加西市創エネ・蓄エネ設備設置費導入補助事業（環境保全対策事業）	太陽光発電システム及び蓄電池を設置し、電力の自家消費を促すため、その費用の一部を補助する。 ・蓄電池のみ（4万円） ・太陽光発電システムと蓄電池を同時設置（10万円）	2,000	継	5～3月	環境課	127	3	9

No	事業名 (予算の事業名称)	内 容	予算額 (千円)	区 分	時期	担当課	予 算 書	政 策 分 類	備 考
83	加西市電気自動車等導入補助事業 (環境保全対策事業)	電気自動車等の普及を促進するため、購入費用の一部を補助する。 ・燃料電池自動車(20万円/台) ・電気自動車(普通自動車10万円/台) ・電気自動車(小型・軽自動車5万円/台) ・側車付二輪自動車・原動機付自転車(5万円/台) ・超小型モビリティ(5万円/台) ・ミニカー(5万円/台)	1,500	継	5~3月	環境課	127	3 9	
84	地球温暖化対策等計画策定 (環境保全対策事業)	ゾーニングマップ(太陽光発電システムの保全と調整エリア図)を活用し、太陽光発電設備事業実施時の留意事項や、施設基準などに関する市条例を制定する。改正温対法に規定される促進区域の設定を行う一方、事務事業編と区域施策編を一つにまとめる。	8,000	新	通年	環境課	127	3 9	
85	脱炭素先行地域づくり事業	脱炭素先行地域に選定された九会北部地区や市の全公共施設において、ZEH住宅や断熱改修の促進だけでなく、太陽光発電設備や蓄電池も導入することでエネルギーの地産地消と地域内経済循環を実現する。同時に、脱炭素化を契機としたまちづくりを実践することで、空き家対策や定住促進などの地域課題を解決し、住民の暮らしの質の向上を目指す。	182,256	新	通年	環境課	127 129	3 9	
86	脱炭素化設備等導入促進事業 (商工振興事業)	事業者が実施する再生可能エネルギー設備または省エネルギー設備の導入など脱炭素化に取り組むための経費を一部補助する。 ※R3年度から実施	300,000	継	通年	産業振興課	159	3 9	
87	市営住宅屋根防水・外壁塗装工事 (住宅管理費)	加西市公営住宅等長寿命化計画に基づき、東野田団地の外壁改修・屋上防水工事を行い、計画的に住宅の長寿命化を図る。	14,361	継	9月	施設管理課	171	3 9	
88	施設整備事業[LED化] (公民館管理費、オークタウン管理費)	公民館(善防・南部)、オークタウンの照明のLED更新を行い、省エネルギー化及び機能向上を図ることで、低炭素型社会の構築を目指す。 ※R3年度から継続実施	14,000	継	4月~	生涯学習課	197 205	3 9	
89	図書館照明LED化改修工事 (図書館運営費)	図書館内の照明器具をLED化することにより、電気料金・ランニングコストの削減及び脱炭素化を図る。	45,000	継	未定	図書館	203	3 9	

No	事業名 (予算の事業名称)	内 容	予算額 (千円)	区 分	時期	担当課	予 算 書	政 策 分 類	備 考
90	学校給食への紙ストローの導入 (学校給食費)	脱プラ・廃プラを進めるため、学校給食で使用する牛乳用ストローを紙製に変更する。環境への配慮と取り組みの啓発も行う。	1,200	新	4月～	教育総務課	209	3	9
91	地域主体型交通支援事業 (公共交通政策事業)	とみバス(富田地区・新規)、宇仁ふれあいバス、日吉地区乗り合いタクシーを支援する。加えて、運行事業者・地域・団体等のネットワーク構築もすすめる。	12,896	継	通年	人口増政策課	61	3	10
92	道路修繕工事 (道路修繕事業)	歩行者、車両の通行の安全確保のため、損傷した舗装路面の更新と、老朽化した市道付属路施設の計画的な修繕及び地域からの道路修繕要望について、重点的に改善対策を講じる。	115,000	継	通年	土木課	163	3	10
93	幹線道路舗装修繕・通学路整備事業 (社会資本整備総合交付金事業)	■玉丘常吉線：老朽化により安全通行に支障をきたしている主要幹線市道の道路舗装修繕を行う ■都市計画2号線、中野網引線：通学路でありながら路肩が非常に狭く危険である。道路改良工事を行い、通学児童の安全確保を目指す。	45,000	継	通年	土木課	163	3	10
94	幹線道路網の整備 (市単独事業)	■殿原佐谷線、中野家塚線、吸谷線：道路改良工事を行うことにより、地域住民の生活環境の向上を目指す。 ■玉丘常吉線(中川原橋歩道橋)：歩道橋設置工事を行うことにより、当路線全体の交通安全施設整備の完成を目指す。	30,000	拡	通年	土木課	163 165	3	10
95	幹線道路網の整備 (社会資本整備総合交付金事業)	幹線市道を整備することで、観光施設や主要施設間のアクセス向上、歩行者や車両通行の安全確保を行う。 ■主な整備路線は次のとおり ・市道鶉野飛行場線(鶉野飛行場跡地周辺の利活用促進、H27～) ・市道上宮木玉野線(鶉野飛行場跡と市中心部を結ぶ、H29～)	499,000	継	通年	土木課	165	3	10
96	橋梁修繕事業 (社会資本整備総合交付金事業)	橋梁の安全性の確保と長寿命化を図るため、道路法に基づく定期点検と道路橋長寿命化修繕計画に基づき計画的に修繕工事を実施する。 ※平成26年度より事業開始	100,000	継	通年	土木課	165	3	10

No	事業名 (予算の事業名称)	内 容	予算額 (千円)	区 分	時 期	担当課	予 算 書	政 策 分 類	備 考
97	区域区分見直しに係る調査検討業務 (土地利用計画事業)	兵庫県が線引き廃止(≒市街化調整区域の廃止)について検討開始したことを踏まえ、厳しい建築制限による地域活力低下への抜本的対策となる線引き廃止の実現可能性を探るため、地域の現状や先進事例の調査分析、線引きに代わる新たなまちづくりルールの検討などを行う。	7,000	新	R5年度中	都市計画課	169	3	10
98	街路整備事業 (市街路事業)	■市街化区域内にある中野町上山地区の更なる宅地化を促進するため、中野地区地区計画に基づき、区画道路7号の整備工事を行う。 ■九会北部地区(脱炭素先行地域)のまちづくりを進めるため、市道上宮木鷓野線の拡幅、開発道路の新設に係る測量・設計を行う。	80,000	継	通 年	開発推進課	169	3	10

■総合計画／基本方針4 とともに活躍しまちの魅力を高める

99	ふるさと創造会議地域づくり交付金 (ふるさと創造事業)	ふるさと創造会議の活動に対して交付金を支給し、地域課題解決に向けたまちづくり活動や組織強化等の取り組みを推進する。	18,500	継	通 年	ふるさと創造課	69	4	11
100	ふるさと創造会議地域づくり活動拠点 支援事業(ふるさと創造事業)	ふるさと創造会議等が地域づくり活動を進めていくためには活動拠点が確保されていることが重要であり、活動拠点の確立を支援する。	4,000	新	4月～	ふるさと創造課	69	4	11
101	女性リーダー育成事業 (市民参画推進事業)	R3年度より実施している女性リーダー養成講座(ウィメンズネット加西塾)を継続する。これまでの内容を精査するとともに、第2期生を募集し、地域で活躍できる人材を育成する。	622	継	4月～	ふるさと創造課	67	4	12
102	自治会役員女性登用助成金事業 (市民参画推進事業)	地域における女性活躍事業として、自治会の役員に女性を登用するなど、条件を満たした自治会に10万円の助成金を支給する。	1,000	新	4月～	ふるさと創造課	67	4	12
103	地域女性活躍助成金事業 (市民参画推進事業)	女性が地域でより活躍できるよう、地域における男女共同参画推進や課題解決に資する活動を行う団体等に15万円上限に補助する。	400	継	4月～	ふるさと創造課	67	4	12

No	事業名 (予算の事業名称)	内 容	予算額 (千円)	区 分	時 期	担当課	予 算 書	政 策 分 類	備 考
104	議会のデジタル化事業 (議会費)	電子採決システムの導入や大型モニターの設置、議会中継における字幕配信の開始など議会のデジタル化を推進し、議会の内容をより分かりやすく提供することにより、市民の参加機会の拡大を図る。	2,813	新	6月～	議会事務局	47	4 13	
105	地域DXプログラム等によるデータ活用事業 (移住定住促進事業)	ふるさと納税などで蓄積したデータを専門家協力のもと、分析し、施策立案や政策評価を行う体制を構築する。また、職員のデータ活用能力を高めるワークショップを実施する。	15,000	新	通年	きてみて住んで課	63	4 13	
106	オンライン手続拡充事業 (デジタル推進事業)	スマートフォンを活用した各種オンライン申請に、マイナンバーカードを利用した本人認証や決済の機能等を追加し、サービスの拡充を図る。	1,228	拡	通年	デジタル戦略課	69	4 13	
107	Web会議専用端末導入 (デジタル推進事業)	コロナ禍で急増したWEB会議を円滑に行うため、専用機器を設置し、DXの推進と職員の業務効率化を図る。	4,000	新	上半期	デジタル戦略課	69	4 13	